

南アルプスサミットが開催されます

問い合わせ 総合支所企画観光課企画係 ☎ (58) 7077

◆南アルプスの世界自然遺産登録に向けて、皆さんの参加をお願いします。

南アルプスの保全と世界自然遺産への登録を目指す活動を広く内外にアピールするために、7月28日(土)午後1時からグランシップ中ホール(静岡市駿河区池田)で、「南アルプスサミット」を開催します。

当日は、シンガーソングライターのみなみらんぼう氏の基調講演や静岡、長野、山梨三県の南アルプス世界自然遺産登録を推進する団体の皆さんの事例報告のほか、関係する10市町村長による登録に向け

た今後の推進方策の提案などを行います。

南アルプスの世界自然遺産登録を推進する活動を盛り上げるためにも、ぜひ多数の町民の皆さんのご参加をお願いします。

[主催：南アルプス世界自然遺産登録推進協議会]

詳細は上記までお問い合わせください。

音戯の郷サポートスタッフを募集します

問い合わせ 奥大井音戯の郷 ☎ (58) 2021 FAX (58) 2024

◆音戯の郷では、工房のサポートをしていただくスタッフを募集します。

音戯の郷では、工房のサポートをしていただくスタッフを募集します。団体の予約などで人手が必要などときに、工房での接客補助などをお手伝いいただくというものです。

サポートスタッフにご登録いただける人をお待ちしています。

- 募集人数：10人程度(登録制)
- 応募資格：年齢20歳以上、川根本町在住の人
- 職種：工房の音具づくりなどの接客補助
- 勤務時間：概ね午前11時～午後3時(4時間程度)
- その他：薄謝有り
- 申込方法：「応募用紙」に必要事項をご記入のうえ郵送、ファックスまたはEメールでお申し込みください。

なお、応募用紙は役場総合支所(企画観光課)及び音戯の郷、または音戯の郷ホームページからダウンロードできます。

■募集締切：7月18日(木)必着

■選考：当方で選考後、工房にて簡単な研修を行います。

音戯の郷HP：http://www.otoginosato.com

Eメール：mail@otoginosato.com



音戯の郷館内

地球温暖化防止は私たちの手から

問い合わせ 本庁企画環境課企画環境係 ☎ (56) 2221

◆地球温暖化防止のための地域協議会「エコミュー奥大井」発足です。



あさがおのアーチを制作中です

地球温暖化対策への取り組みは、私たちのちょっとした行動から始められます。緑のカーテンなど、まず私たちができることから地域ぐるみで実施し、今後多くの参加を呼びかけ、地球温暖化防止のメッセージを全国に発信していこうと、5月30日「川根本町地球温暖化対策地域協議会(エコミュー奥大井)」を設立しました。

■構成メンバー

会長：(株)神田組 副会長：(株)中部電力大井川電力センター  
 会員：町内地球温暖化防止活動推進員、寺馬区、川根本町まちづくり観光協会、川根本町役場

町内事業所探訪

大井川治山センターへようこそ！

文・林野庁関東森林管理局  
 大井川治山センター所長  
 井口英道さん



このページでは、町内または近隣の市町にある国・県などの事業所・事業所の役割・働きなどを紹介しています。普段は、あまりお目にかかることがないこれらの事業所の皆さんですが、川根本町の発展や、快適で安心な町づくりのため、日々ご尽力いただいています。今号では、森林などの荒廃を防ぎ、緑豊かな自然を守るため活躍されている「大井川治山センター」をご紹介します。

大井川治山センターについて

大井川地区民有林直轄治山事業は、昭和41年から井川ダム上流域を対象に既に40年以上実施してきていますが、平成13年からは、川根本町の榛原川流域を新たに対象区域に加えたうえで、当時の静岡森林管理署(旧営林署)大井川治山事業所から「大井川治山センター」と改称し、独立した組織として計画的に治山事業を進めてきています。

南アルプスを中心とする大井川上流域一帯は、日本は勿論、おそらく世界でも最も造山運動の激しい地域であり、過去100年だけでも数十センチも隆起しています。それが何を意味しているかというと、この地域の地層(遙か昔に南洋から移動してきたといわれる堆積岩)は、地球内部から湧き上がる巨大な力により激しく褶曲・破砕され、とても脆い状態になっているということでもあります。しかも、本地域は年間降水量3000ミリ以上と日本有数の

多雨山岳地帯であり、また、冬期

には表土の凍上も加わる結果、多数の崩壊地と大量の土砂流出、土石流の元となる不安定土砂を大量に抱える山地災害の潜在性の極めて高い地域となっております。治山事業の着実な推進により森林の保全を図っていく必要があります。

一方、近年、温暖化問題をはじめとする世界的な環境意識の高まりとともに、森林が二酸化炭素の重要な吸収源(貯蔵庫)であることが改めて広く認識されるようになってきました。地球温暖化防止条約の関係では、各国の二酸化炭素の排出削減目標を定めた京都議定書上、日本は第1約束期間(2008/2012年)における排出量を1990年比で6%削減することになっていますが、そのうちの3.9%分までは、きちんと管理された森林が吸収する二酸化炭素量を相殺的に差し引いて良いこと

になっており、政府においても、本目標の達成に当たり必要となる森林の整備・保全を鋭意進めています。次

「治山」事業とは？

治山事業とは、山崩れや土石流などで荒廃した山地を元の緑豊かな森林に復旧し、森林の持つ水源かん養機能や土砂流出防止機能といった公益的機能の維持増進を図る森林法に基づく公共事業です。基本的には都道府県が実施することになっていますが、大規模なものや高度な技術を要するものは、国(林野庁)が直轄で実施しています。



大札山付近の崩壊地

大井川治山センター  
 川根本町千頭950-12  
 電話(59)3344  
<http://www8.ocn.ne.jp/~chisan/>  
 または「大井川治山センター」と検索してください

7月11日(水)～20日(金)は夏の交通安全県民運動です

安全な道路の実現に向けて、交通ルールを守り、交通マナーの実践に努めましょう。

本庁総務課 消防防災係 総合支所管理課 地域防災係